

ホストタウンの可能性を探る ～三郷市民ができることへの挑戦～

3月24日（土）に開催された「ギリシャイヨルティ'18」にて、ホストタウン事業について市民のみなんで考える座談会&ワークショップを開催しました。当日は、小学生から大人まで24組34名にご参加いただき、笑顔あふれる活発な交流が行われました。

ファシリテーター：葛西 優香（HITOTOWA INC.）



かいちゃん&つぶちゃん
© 三郷市2009

01：はじめに・趣旨説明

これからどんなワークショップが始まるのか、ワクワクしながらも皆さん真剣に説明を聞いていました。

趣旨

- ホストタウン事業について、理解する
- 市内および市外の人たちと楽しく交流し、「三郷市」について新たな気づき・発見をする
- オリンピック/パラリンピックという機会を最大限利用し「やってみたいこと」を実現するためのアイデアをたくさん出す



02：参加者同士で自己紹介

自己紹介の時に、My三郷市内のイチオシスポットを話してもらいました。「長く住んでいるけど、そのお店知らなかった！」「その公園、私もよく行く！」など、初対面同士とは思えないほど三郷市トークで盛り上がっていました。

03：ホストタウンの取り組み事例紹介

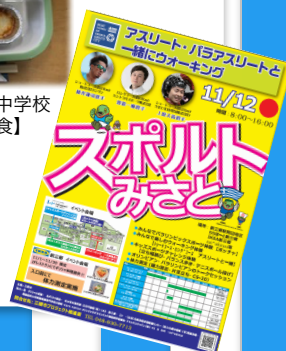
2016年6月にギリシャ共和国のホストタウンとして登録された三郷市。

これまでの取り組みを紹介していると、参加してくれた小学生から「ギリシャ給食、学校で食べた！」という声が挙がり、一緒にいたお母さんが驚く場面もありました。

また、これまでの取り組みを知らなかった方も多く、「参加したかった～！」「次もまたやるかな？」と興味津々で聞いていました。



5月30日は、市内の小・中学校で一斉給食の【ギリシャ給食】



04：座談会&ワークショップ

ホストタウン事業の取り組みについて理解できたところで、まずは身近なテーマから座談会をスタート！



テーマ①：三郷市の良いところ/もっと盛り上げたいこと

「良いところって何だろう？」「改めて考えると難しい！」と言いつつも、皆さんたくさんの良いところを書いてくれました。

- 日本一の読書のまち！
- におどり公園で行われるイベントがたくさんある
- 公園や田畑が多く、自然が豊か。
- 子育てファミリーが多い
- 都心へのアクセスが良く、新しい街。
- 商業施設が充実していて便利！ など



テーマ②：ホストタウン事業としてやってみたいこと

テーマ①で話したことを踏まえて、ギリシャ共和国やオリンピック/パラリンピックと「自分とのつながり」を見つけ、市民や地域の課題解決・活性化を実現してくためのアイデアを自由に出し合いました。

< お祭り >

- におどり公園でギリシャフェスを開催したい
- 一緒にお花見がしたい

< 食事 >

- ギリシャ料理と日本料理の食べ比べがしたい
- カフェでギリシャ料理を提供したい

< スポーツ >

- ギリシャに古くからあるスポーツを体験したい
- 子供にスポーツ技術を教えてもらいたい

< 文化 >

- ギリシャの演劇を三郷市民でやってみたい
- コスプレ（着物と民族衣装）を通じて文化交流したい
- ギリシャ雑貨のワークショップを開催したい
- ギリシャの情報が学べる拠点をつくりたい



参加者の方の趣味や特技を生かしたアイデアがたくさん！

05：グループごとにまとめ・発表！

